

## 自家用給油取扱所を活用した危険物教養

令和6年6月5日(水)、危険物安全週間の行事の一つとして荏原消防署の自家用給油取扱所を活用した危険物教養が実施されました。荏原消防署の地下貯蔵タンクは地盤面下に直接埋蔵され、50年が経過しているタンクです。今年度に入り流出防止対策措置の期限を迎えることから、措置としてFRP内面ライニングによるタンクの補強工事を実施しました。

今回は施工業者の協力のもと、FRP内面ライニング工事前、工事後のタンク内の見学や危険物係長によるタンクの構造等の教養など、署員の危険物業務の能力向上に繋がるとても有意義な教養を実施しました。



危険物係長によるFRP内面ライニング工事の教養



作業中は酸欠防止のため地下貯蔵タンク内に送風機で空気を送り続けます。



地下貯蔵タンク内確認中



施工業者から地下貯蔵タンクについて教養していただきました。